速報

第64回『小学館児童出版文化賞』が決定いたしました。

受賞作

『オオサンショウウオ』

福田幸広（ふくだ・ゆきひろ）／写真　ゆうきえつこ（ゆうき・えつこ）／文　そうえん社／刊

『どろぼうのどろぼん』

斉藤倫（さいとう・りん）／作　福音館書店／刊

小学館は本日、第64回『小学館児童出版文化賞』の最終選考会を行い、
受賞作を『オオサンショウウオ』（福田幸広／写真　ゆうきえつこ／文　そうえん社／刊）
『どろぼうのどろぼん』（斉藤倫／作　福音館書店／刊）
の2作品に決定いたしました。

なお、贈賞式は、11月12日（木）午後5時30分より、如水会館（千代田区一ツ橋）にて挙行の予定です。
正賞としてブロンズ像「わかば」（笹戸千津子作）、副賞として賞金100万円が授与されます。

第64回
小学館児童出版文化賞

受賞作

『オオサンショウウオ』

福田幸広／写真　ゆうきえつこ／文　そうえん社／刊

【概要】

オオサンショウウオに出会い、写真を撮り始めてから6年の歳月をかけた力作。オオサンショウウオは、観察がむずかしく、その生態もあきらかにはなっていないが、今回世界で初めて、産卵から子育てまでの撮影に成功した写真を満載した絵本となった。夏至のころから、一年に一度の大仕事に向かい、始動する。そのオオサンショウウオの生活を、一年の移ろいの中で、一枚一枚の貴重な写真と文章で表現している。

【プロフィール】

福田幸広（ふくだ・ゆきひろ）
1965年、東京都生まれ。動物写真家。北海道のタンチョウに憧れ、大学卒業後1年間のサラリーマン生活を経てフリーの写真家となる。その後10年間を北海道の撮影に費やし、写真集『動物日誌』（青菁社）を刊行。オオサンショウウオは６年で延べ500日を撮影に充てた。その作品は2014年イギリスBBC Wildlife photographer of the year 両性爬虫類部門のファイナリストとなった。著書『ラポラポラ』（そうえん社）、『ねむいんだもん』『パンダちゃん』（いずれも文・ゆうきえつこ／そうえん社）、『うさぎじまのうさぎちゃん』（文・ゆうきえつこ／小学館）など多数。

ゆうきえつこ（ゆうき・えつこ）
福岡県生まれ。野生動物撮影コーディネーター、ライター。長きにわたり世界各地で野生動物の貴重なシーンを目撃。そのほぼ全日程について緻密なメモを取り続け、貴重な資料を作り上げている。実際にフィールドを歩き、実体験に基づいて写真絵本や子ども向け雑誌に文章を寄せている。本書もすべての取材に同行し文章を担当した。著書に『ウマがうんこした』『ねむいんだもん』『パンダちゃん』（写真・福田幸広／そうえん社）など。

第64回
小学館児童出版文化賞

受賞作

『どろぼうのどろぼん』

斉藤倫／作　福音館書店／刊

【概要】

「チョコレートやクッキーの缶に入れといわれても困りますけれど。でもそれが家だったらどこへだって入れますよ」。どろぼんは絶対に捕まらないどろぼう。どろぼんは「もの」の声を聞くことができる。これは、ぼくがどろぼんから聞いた話。今まで盗んできたもののこと。その「もの」たちの声のこと。そして、絶対に捕まらないはずのどろぼんが、あの雨の日の午後、あじさいの咲き誇る庭で、どうしてぼくに捕まったのか。

【プロフィール】

斉藤倫（さいとう・りん）
1969年、秋田県生まれ。詩人。2004年『手をふる 手をふる』（あざみ書房）でデビュー。ほかの詩集に『オルペウス オルペウス 新しい詩人6』（思潮社）、『さよなら、柩』（思潮社）、『本当は記号になってしまいたい』（私家版）、絵本に『いぬはなく』（絵・名久井直子／ヒヨコ舎）がある。また、『えーえんとくちから 笹井宏之作品集』（PARCO出版）に編集委員として関わる。本作がはじめての長篇物語となる。

【第64回小学館児童出版文化賞 選考経過】

今回は、2014年4月から2015年3月までに発表された、絵本（創作絵本･写真絵本など）、童話･文学（フィクション・詩・シナリオなど）、その他（ノンフィクション・科学絵本・図鑑・事典など）の出版物（翻訳・キャラクター・コミックスなどは除く）で、幼年ならびに少年少女に推薦したい優れた作品を対象として、事務局内に予選委員会を設け、選考にあたってまいりました。

選考に先立って、審査委員・作家・画家・写真家・各出版社・新聞社・児童文化団体・図書館・書店児童図書担当者・読者からの推薦を募りました。それに事務局が収集した作品を加えて予備選考を行った結果、以下の作品が今年度の候補作となりました。

これらの作品を、審査委員の荒井良二、伊藤秀男、今森光彦、角田光代、ねじめ正一（50音順）の5名の先生方にご審査いただき、9月10日の最終選考会におきまして、受賞作を決定いたしました。

第64回 小学館児童出版文化賞 候補作品

ジャンル	作品名	作者名	発行所	発行年月
絵本	うさぎのさとうくん　こうちゃのうみ	相野谷由起	小学館	2014年９月
絵本	オオサンショウウオ	福田幸広（写真）／ゆうきえつこ（文）	そうえん社	2014年７月
読み物	ダッシュ!	村上しいこ	講談社	2014年５月
読み物	伝説のエンドーくん	まはら三桃	小学館	2014年４月
読み物	どろぼうのどろぼん	斉藤倫	福音館書店	2014年９月
絵本	ドングリ･ドングラ	コマヤスカン	くもん出版	2015年２月
読み物	夏の朝	本田昌子	福音館書店	2014年５月
絵本	ぴっぽのたび	刀根里衣	NHK出版	2014年11月
絵本	ぼくのニセモノをつくるには	ヨシタケシンスケ	ブロンズ新社	2014年９月
読み物	まほろ姫とブッキラ山の大テング	なかがわちひろ	偕成社	2014年11月
絵本	やめろ、スカタン!	くすのきしげのり（作）／羽尻利門（絵）	小学館	2014年７月

【小学館児童出版文化賞について】

「小学館児童出版文化賞」は、児童出版文化の向上に貢献すると認められる作品及び作家を毎年選定し顕彰するものです。

この賞は、1952年（昭和27年）に小学館の創業30周年を記念して、「小学館文学賞」「小学館絵画賞」として創設され、1996年（平成8年）から発展的に統合し改称いたしました。

未来を担う子どもたちのために、多くの優れた作品が出版されることを願います。この賞がそうした出版活動に少しでも寄与できればと考えます。